第５８回富山県高等学校教育研究発表大会　情報部会

記録　滑川高校　浅野

１．[研究発表Ｉ]　　「情報モラル教育の取り組みについて」

富山県立南砺福光高等学校　向井幹雄

生徒が主体的に考え、討議し、発表しあうなどの活動を重視することが達成感や充実感を持たせ、情報モラルを守ろうとする意識が高まるのではないかと以下の教育実践を行った。

①電子メール

全生徒へメールアドレスを割り当て、許諾申請を実際に体験させた。

②オンラインショッピング

Ｗｅｂ上の「電脳商店街」を利用して、疑似体験させた。正しい利用・問題点の見極め方・トラブルの対処法など理解させ、グループ討論した。

③著作権クイズ

Power Point を利用して、著作権に関する○×形式のクイズを作成し、問題・解説のスライドを用意し、プレゼンテーションを行った。

④著作権をテーマにした講演

日本音楽著作権協会の方を講師に、ＪＡＳＲＡＣの業務や著作権法について話を聞いた。

⑤情報モラル発表会

情報モラルについて、携帯電話・インターネットに係るトラブルや問題点・対策を発表。

⑥ＣＭ制作への協力

学園祭の企画として、放送部がＣＭ制作に取り組む。その活動協力を通して、新しいものを創り出すことの大変さや苦労を実感することで著作権の価値観や必要性を実感する。

[質疑応答]

・AL-MAIL の許諾には，それぞれ生徒が連絡をとったが、２回目以降は不要であった。

２．[研究発表Ⅱ]　　「情報Ｃの授業への取り組みについて」

富山県立入善高等学校　板川和則

①大学パンフの作成

大学からパンフレットの作成依頼があったと想定し、各班毎に大学の特色・目標・学部学科の紹介など調べ、わかりやすく工夫して作成する。「自己評価チェック表」を利用して、作品の見直しをしっかり行った。結果、完成度の高い作品ができた。

②Excel による気象データの解析

気象データを Excel を利用して、グラフ化・分析する。報告書を作成し、その良さを学ぶ。

③情報アンケートの分析・考察

パソコン利用やインターネット・ホームページ利用などについてアンケート集計をグラフ化したり、分析した。

④総合実習

今後、班別にテーマを決め、データ収集、PowerPoint でスライド作成、プレゼンテーションを行う予定である。

[質疑応答]

特になし